

令和6年第1回宝達志水町教育委員会議録要旨

開会日時 令和6年2月9日（金）
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第1会議室
出席委員 細江教育長、松田委員、近岡委員、大崎委員、西委員
説明員 安達学校教育課長兼小学校統合準備室長、岡本学校教育担当課長、
宮本生涯学習課長

欠席者 なし

開 会 午前10時00分

1 前回会議録の承認について

会議録の内容について承認された。

2 教育長事務報告

会議資料により要点報告を行った。

3 議件

(1) 議案第1号 宝達志水町スクールバス利用管理規程の一部改正について

(2) 議案第2号 宝達志水町宝たち検定チャレンジ事業

補助金交付要綱の一部改正について

(3) 議案第3号 宝達志水町立学校の教育職員の

業務量の適切な管理等に関する規則について

(4) 議案第4号 宝達志水町学校施設使用料条例の一部を改正する条例

について

(5) 議案第5号 宝達志水町協業センター条例を廃止する条例について

(6) 議案第6号 宝達志水町学校給食委員会規則の全部を改正する規則について

(7) 議案第7号 宝達志水町立小学校閉校記念事業費補助金交付要綱について

4 報告事項

(1) 令和6年能登半島地震による被害等について

安達学校教育課長兼小学校統合準備室長、宮本生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。

追加報告

(2) 宝達志水文化財施設条例の一部を改正する条例について

宮本生涯学習課長が口頭により説明し、詳細については、次回の協議会にて資料を提出する旨の説明を行った。

5 その他

(1) コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長が資料に基づき説明を行った。

(2) 今後の日程について

安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長が今後の日程について説明を行った。

（委員の意見等）、

質問	松田委員（3議件） ○英語検定の補助について、中学生の英検5級は、1年生で受験する1回目が全額補助、2回目以降は、1／2補助ということでよろしいのでしょうか？
回答	安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長 ○おっしゃるとおりの内容であります。
意見	大崎委員（3議件） ○「教職員の業務量の適切な管理等に関する規則について」ですが、上限時間の2で1年間の時間外在校等時間について360時間、時間外労働時間で720時間以内となっている概要について、詳細に教えてほしい。
回答	安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長 ○この規則については、臨時的な場合も含めまして、概要にも書かれてますとおり、基本は、1か月に時間外は45時間以内ですが、1年間では、360時間以内、突発的なせざるを得ない場合は、1か月100時間未満であったり、年間720時間以内になるよう調整していかなくてはなりません。
質問	大崎委員（3議件） ○1か月、45時間超えるということも、100時間以内であれば、状況に応じてあり得ると場合は認められるということでしょうか。また、年720時間もあり得るということでしょうか。
回答	安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長 ○おっしゃるとおりであります。勤務内容を確認しながら、それを改善するように業務を改善していく流れになると思います。
感想	大崎委員（4報告事項） ○能登半島地震災害で、町内でも大きな被害の中、3学期を予定どおり開始できたことは、大変良かったことだと思います。事務局を始め、いろいろな方の協力があったことだと思います。生徒たちも地震に遇いながらも、学校にくることで友達に会えて和むことができたと思います。今後、災害がおきた場合についても備えを含め対応をお願いします。
質問	西委員（4報告事項） ○避難所として学校へ行ったけども、すぐには学校には入れなかった。他の避難所についても同様なことがあったと聞いていますが、その状況についておききたい。

回答	安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長 ○緊急の場合については、学校教育課に所管している施設の鍵がありまして、対応できる職員から順次、施設を開けていくという流れになっておりましたが、緊急時で正月であったこともあり、すぐにはいけないということも現実的にあったというところであります。 現在、防災担当課の環境安全課は、鍵の管理者である学校教育課がすぐに対応できることを想定している。しかし、緊急の場合は、環境安全課にも鍵は保管してありますので、順次、参集してきた職員が施設へ開錠していくことになります。実際のところは、正月のタイミングで地震がおこり、職員の参集に時間がかかり、すぐに施設に入れないという状況がおこってしまって大変申し分けないと思っております。 今後は、施設の開錠については、すぐに対応できるよう改善をしているところでありますのでお願いいたします。
感想	近岡委員（４報告事項） ○私の住んでいる地区は、海の近くにあり、津波警報が発令されたことから、地区の方は、高台の避難所に逃げてきていました。 避難所周辺は、段々と暗くなってきておりまして、私が避難した高台の施設のトイレは、断水をしておりましたが、そのときに近くの樋川小学校の照明がつき、高台の施設から降りることが不安な高齢者な方がいましたけども、学校には貯水タンクがあり、水質検査された飲み水もあるだろうということもあり、避難解除もでていませんでしたが、避難者を車に乗せて学校へいきました。 移動中、周辺の電信柱なぎ倒されていっていましたが避難した学校には、電気は点いており、ランチルームには、暖房もありました。一緒に避難した百歳近い方高齢の方で、暖房の近くの床に座ることができない方も、ランチルームだったことでイスも利用できました。 その後は、みんなで協力し、余震もありましたけども、避難施設になっている小学校は大丈夫だろうこともあり、他地区の区長さんたちも区民を小学校に避難させてこようかなという話もでていました。 また、避難所に車できた方で、高齢者の方は、すごく控えめなので小学校の入口、駐車場までも来ても、入ってこない方や歩行困難の方も避難者の方々と一緒に施設内に誘導しましたが分かりやすいように学校の玄関に非常用として赤色灯の誘導棒があれば案内しやすいと思いました。 トイレについても、断水により貯水タンクが今後、枯渇することがわかっていましたので、校内放送で簡易トイレの利用をするよう案内をしてました。 今回、学校が避難所として利用できることは、地域にとって良かったなと思いました。 また、支援物資についても避難者の方と協力しながら一緒に配布したり、不足物資は、学校の卒業生などが物資のある場所を分かっていたので施設

	内の物を利用したりして運営しましたし、今回、避難所の対応した職員の方や避難された若い方々も家が大変だったのにいろいろと物資の手配していただいたりしました。今の地震災害で私たち避難した住民が避難所でできることをみんなと一緒に協力しながら無事に過ごせたことが良かったと思いました。
感想	大崎委員（４報告事項） ○さくらドームが避難所になっていましたけど、避難者が寒くならないよう常時暖房をつけるなどの配慮していましたし、避難所の管理、支援物資の点からも大変よく運営されていたと思います。また、民生児童委員、防災士、健康づくり推進員の方々も避難所運営のため、頑張って協力してやってもらったことに感謝いたしました。
意見	大崎委員（４報告事項） ○自然災害などで文化財産になるようなものが散失した壊れたり、どこかにまぎれてしまったりすることがあるので、もし自宅にある類するものがあれば協力や譲って頂くように継続して広報などに案内して頂けますようお願いします。
質問	松田委員（４報告事項） ○地震があった直後に大津波警報がでました。私たちもすぐに山側に避難しましたが、多くの住民の方は学校とかに逃げられたということもお聞きしました。今回のように緊急時に避難した場合、公共施設などにすぐ入れるような避難所には手や物などで衝撃を与えると抜ける壁、窓、ドアなどがありますか。 ○地震災害により断水が長引いて、水の大切さというのを改めて知ったところなんですけども、各家庭には井戸水をもっているところもありますが、「個人（自宅）の井戸水から利用して下さい」などの申し出があったのでしょうか。（あればお聞きしたい） ○ハザードマップでの見直しの機会があれば、緊急時に井戸水や湧き水などの生活用水などは、「この場所で汲めます」というような情報も入れ込んだものがあればよいと思いました。
回答	安達学校教育課長兼小学校統廃合準備室長 ○環境安全課で避難所の鍵を上げる方法の１つとして、キーボックスを用意して、暗証番号を伝えれば、そこへ早く到着した人がどなたでも開錠できるよう検討しているところです。

回答	細江教育長 ○今、お聞きしたその他のことについても、意見やいろんなアイデアを出しながら、今検討してる最中でございますが、今後、委員の皆さんにおいて、改善点等の意見などをお寄せいただければ、検討課題として考えたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
質問	近岡委員（５その他） ○小中学校の生徒の状況及び災害にあわれた教職員の健康状態や生活環境などについてわかる範囲で教えてほしい。 ○児童の通学路についてですが、道路が被害をうけており危ないところもたくさんありますが、安全対策などの措置はされてますか？
回答	岡本学校教育担当課長 ○生徒の出席状況ですが、２月９日は、小中学生で３０名欠席しておりますが、その欠席理由は、ほとんど、風邪などの症状と不登校傾向によるもので、震災による影響という欠席の報告はありません。 また、実家が珠洲市の保護者の生徒がいて、避難所へ避難したという生徒がいました。スクールカウンセラーの報告では、フラッシュバックで蘇るようで継続して見守る必要があるとのことでした。今後、表情、行動で気になる面がでてくる可能性がありますので継続して学校での対応をお願いしております。 町外在中の教員も多く、自宅が被災しており、復旧のための整理などをしているときいておりますので、勤務の割振りについてなど、その状況に応じて特別休暇なども含め、側面からも支援するように管理職には伝えてあります。 ○道路状況についてですが、まだ余震が続いており、道路状況が悪いところもありますし、県外からの緊急車両等で時間帯によっては道路が混雑する場合もあり、また交通安全に十分注意して通勤するように周知、連絡をしました。登下校の状況ですが、３学期を開始するにあたり、学校職員で通学路の点検をおこなっており、危険箇所があれば、メールなどで危険箇所の注意喚起を配信しております。また、保護者による車の送迎も安全確保ということで対応しております。
質問	松田委員（５その他） ○震災の影響で震災に乗じた不審者の情報が町に報告があるのかお聞きしたい。 ○コミュニティスクールの話もでておりましたが、最近、社会教育士という資格を取得される方も見受けられますが、その方々との学校との関わりについてどのような状況になっているのか。

回答	細江教育長 ○不審者について、1月1日以降学校ごとに色々情報が入っておりまして、宝達小学校では、見たこともない黒いワンボックス車が何回もいったり来たりしているそうです。地域住民は、誰の家に誰が帰省してるか全部わかってるので不審車があればわかりますし把握もできるとそうです。また、志賀町には、「こんにちは」言って入ってきたり、ガラス割って入ってくる人もあったという情報もきいておりますが、宝達志水町内でも同じようなちょっとややこしい話もあったと聞いております。 当町には、警察官が災害支援のために全国から集まってきております。総合体育館に寝泊まりして、最大200人ぐらいの規模になるときいております。能登地区への災害支援に行きまして、100人程度の警察官が4日に1回は戻ってきて宿泊するそうで、武道館にも警察が100人弱宿泊しているそうです。 また、羽咋警察署が不審者への注意喚起ということで警ら活動をしております。 ○社会教育士については、町に本当に必要かどうかということについての検討は十分にはされておられません。今後も学校が何をしてどう関わるかということとは必要に応じてありますが、ボランティアなどで町、学校と関わることはありますけど、町として採用するかというような話にもなっておりませんのでお答えはできません。
意見	大崎委員（5その他） ○小学校の統廃合で新たな学校に通う生徒のための通学路やいろんな経路を考えなくてはいけないことが起きてくると思います。また、スクールバスの関係など大きな課題など多々あると思っておりますので、また一緒に考えていただければありがたいと思っております。

閉 会 午前11時20分